

日本フランス語フランス文学会

2018 年度秋季大会

2018 年 10 月 27 日（土）・10 月 28 日（日）

大会プログラム正誤表

会員の皆様に郵送されました 2018 年度秋季大会プログラムの記載に間違いがございましたので、以下の通り訂正し、お詫び申し上げます。

	誤	正（赤字が訂正箇所）
表紙 懇親会費の項目	会費：普通会員：5,000円 学生会員ならびに専任ポストを持たない会員:3,000円	会費：正会員A：5,000円 正会員Bならびに学生会員：3,000円
2 頁目 研究発表会第 2 部 分科会「19 世紀④・20 世紀①」の発表タイトル	1. 超自然への関心と科学普及活動—ルイ・フィギエ『近代における脅威の歴史』  槇野 佳奈子（日本学術振興会特別研究員）	1. 超自然への関心と科学普及活動—ルイ・フィギエ『近代における <b>驚異</b> の歴史』  槇野 佳奈子（日本学術振興会特別研究員）
3 頁目 特別講演 2	Montesquieu : entre Grand Siècle et Lumières Catherine Volphilac-Auger (ENS de Lyon)	Montesquieu : entre Grand Siècle et Lumières Catherine <b>Volpilhac</b> -Auger (ENS de Lyon)
4 頁目 ワークショップ第 1 部 2 の要旨の末尾	津森は小説家ブルーストと画家ボナールがともに、ある「感覚」体験を作品で再現するときには必然的に時間差が生じ、「思い	津森は小説家ブルーストと画家ボナールがともに、ある「感覚」体験を作品で再現するときには必然的に時間差が生じ、「思い出」(souvenirs) の力に頼ることに自覚的であったことに着目する。
7 頁目 B 棟 2 階	B254 賛助会員展示会場	<b>B256</b> および B254 賛助会員展示会場

2018 年 10 月 22 日

日本フランス語フランス文学会 2018 年度秋季大会実行委員会

津森圭一